

平成 29 年度事業報告

1. 定時総会

平成 29 年 5 月 16 日(火) 静岡市内のクーポール会館において定時総会を開催し、下記の議案を審議し可決した。会員総数 61 名中、出席者 48 名、外委任状 12 名、欠席 1 名

[議案]

- (1) 平成 28 年度事業報告
- (2) 平成 28 年度収支計算書及び監査報告について
収支計算書、貸借対照表、財務諸表に対する注記、正味財産増減計算書、財産目録、監査報告書
- (3) 平成 29 年度事業計画(案)について
- (4) 平成 29 年度収支予算書(案)について
付帯決議(案)

2. 理事会

理事会を 10 回開催して、協会の運営並びに事業活動等について審議した。
(4 月 18 日、5 月 16 日、6 月 21 日、7 月 28 日、9 月 26 日、10 月 30 日、11 月 27 日、平成 30 年 1 月 23 日、2 月 21 日及び 3 月 20 日)

3. 監査

平成 29 年 4 月 18 日(火) 協会会議室において、吉田英司監事、鍋田昌吾監事が平成 28 年度の会計及び業務の監査を実施した。監査には、杉山博会長、藤山義修副会長(会計担当)が立ち会った。

監査結果は、「収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録」は会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財政状況を正しく示していること、及び事業報告書の内容は適正であることが認められた。

この監査結果については、平成 29 年 5 月 16 日開催の定時総会で報告された。

4. 入会及び退会者

入会者(正会員) 1 社
株式会社アールビー企画(伊豆の国市三福 52 番地の 1) 平成 29 年 11 月 1 日入会
(平成 30 年 4 月 1 日現在 正会員 62 社 貢助会員 1 社 計 63 社)

5. 要望活動等

平成 30 年 1 月 9 日（火）に、（一社）静岡県建設コンサルタント協会、（一社）静岡県測量設計業協会、静岡県地質調査業協会、（一社）日本補償コンサルタント協会中部支部静岡県部会の 4 団体が、静岡県知事へ年始の挨拶を行った。

6. 総務委員会

（1）労働災害防止講習会

用地測量業務委託における作業員の滑落事故を受け、会員に事故防止を徹底するように、平成 29 年 12 月 21 日付静測協第 89 号「委託業務における事故防止の徹底について」を通知するとともに、一層の安全教育及び安全措置の徹底を図るため、労働災害防止講習会を開催した。

日 時 平成 30 年 2 月 8 日（木）15:40～16:40

会 場 B-nest 静岡市産学交流センター 6 階プレゼンテーションルーム

講 師 静岡労働監督署 署長 寄田 茂 様

研修内容 労働災害防止

参加者 54 名（同日開催した独占禁止法遵守研修会終了後、引き続き同会場において労働災害防止講習会を開催した）

7. 広報・経営改善委員会

（1）「測量の日」中部地区連絡協議会

「測量の日」中部地区連絡協議会は、日本測量協会中部支部長、全測連・中部地区協議会長、国土地理院中部地方測量部長、国土交通省中部地方整備局企画部技術調整管理官、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、名古屋市の行政機関、岐阜県測協、静岡県測協、愛知県測協、三重県測協、東海工業専門学校金山校の 14 機関で構成されている。当協会から副委員長として会長、実行委員として広報・経営改善会委員長及び事務局長が参加している。

（2）「測量の日」中部地区連絡協議会記念行事【記念講演会】

4 県測協の持ち回りと国土地理院中部地方測量部の隔年開催で実施しており、平成 29 年 6 月 8 日（木）に国土地理院中部地方測量部が「地震・津波災害と防災情報について」と「見たくないものを見て震災に備える」をテーマに講演会を開催した。

（3）「地図教室」（小学校 4 年生以上を対象）

国土地理院中部地方測量部の担当官がプロジェクターを使って講演を行い、地図の読み方や測量の役割を説明した。（講話）次に、児童は 10 メートル歩いて歩

数から自分の歩幅を割り出した後、自分が歩いた歩数と歩幅から距離を計算する問題に取り組んだ。その後、静測協の測量士とともに測量機器を使った計測を行い、正確な距離との比較を学んだ。（測量体験学習）

静測協では、下記の小学校において、広報・経営改善委員会及び地元協会員を中心になり「地図教室」を開催した。

「地図教室」

学 校 名	所 在 地	児童数	開催月日
川根本町立中川根中学校	川根本町上長尾 744	2 年生 19 名	6 月 26 日
富士市立天間小学校	富士市天間 50 番地	6 年生 72 名	7 月 14 日
森町立宮園小学校	森町谷中 650 番地	6 年生 64 名	9 月 5 日

（4）6 月 3 日の「測量の日」は、測量の意義と重要性について国民に理解と関心を一層高めることを目的に、平成元年に制定されたもので、29 回目を迎えた。平成 29 年 6 月 2 日（金）の建通新聞に「6 月 3 日は『測量の日』」の広告を掲載し、「測量の日」を機会に、国民に新しい時代の測量・地図の意義と重要性について、一層の理解を訴えた。

（5）平成 29 年度社長研修会の開催

当協会が平成 29 年度全測連・中部地区協議会経営者研修会開催の当番であったため、同時に開催された。

月 日 平成 29 年 10 月 19 日（木）～20 日（金）

場 所 浜名湖ロイヤルホテル（浜松市西区雄踏町山崎 4396-1）

講 演①「平成 29 年度中部地方整備局の取り組み」

講師 国土交通省中部地方整備局企画部

技術調整管理官 犬飼一博 様

講 演②「天皇の譲位と日本の課題」

講師 小國神社 宮司

打田文博 様

参加者 48 名

（6）発注機関等への啓発活動

① 平成 29 年度会員名簿 1,700 部を発行し、平成 29 年 6 月に会長・副会長・東部・中部・西部の各支部の会員により、県内発注機関（国土交通省及び農林水産省等の出先事務所、県庁及び出先事務所、市町等）に会員への指名方要望に併せて配布した。

② 機関誌「静測協 2018 新年号」を 940 部発行し、平成 30 年 1 月に会員の協力により、県内発注機関及び各都道府県測量設計業協会等に配布して、協会活動の

紹介を通じて、業界及び協会の啓発を図った。

- ③ 全測連の機関誌「全測連2018」(200部・年1回)を会員及び発注機関に配布した。
- ④ 建通新聞に協会名と全会員の社名入り年賀広告を掲載(平成30年1月1日)して、協会及び会員のPRをした。

(7) ホームページの管理

協会のホームページを通して、広報を行った。常に最新の情報を掲載するよう努めた。

8. 企画委員会

(1) 静岡県交通基盤部関係者との意見交換会の実施

日 時 平成29年11月7日(火) 9:30~11:30

場 所 静岡県産業経済会館 特別会議室

出席者 静岡県交通基盤部建設業課長、技術管理課長、工事検査課長、道路保全課長、砂防課長及び土木防災課長ほか関係職員(計13名)

(一社) 静岡県測量設計業協会 杉山会長、藤山副会長、大鐘副会長、鈴木副会長、近藤理事(企画委員会委員長)、鈴木委員、田内委員、桑原事務局長(計8名)

後日、意見交換会の記録を会員にメールでお知らせした。

(2) 中部地方整備局との意見交換会のテーマ(意見・要望)を取りまとめ、全測連・中部地区協議会へ提出した。

9. 技術委員会

(1) 技術講習会

日 時 平成29年9月1日(金) 10:00~17:00

場 所 静岡県男女共同参画センター あざれあ 5階501会議室

テーマ及び講師

「i-Construction&CIM/3次元CAD研修会」

座学①i-Construction&CIMの概要

福井コンピュータ㈱

座学②ステレオ写真測量&UAVによる出来形管理要領改訂 全測連

座学③写真解析の手順・点群処理ソフト(SfM/Pix4D)機能説明

㈱イメージワン

実習①点群処理と3次元CADソフト(TREND-ONE&POINT)

福井コンピュータ㈱

実習②3次元測量データの活用場面

福井コンピュータ㈱

座学④CIM導入ガイドライン概説

全測連

参加者 18名

(2) 地理空間情報産学官中部地区連携協議会に参画

地理空間情報産学官中部地区連携協議会の構成は、産業界から日本測量協会中部支部、全測連中部地区協議会及び4県の測量設計業協会、学界から名古屋大学、岐阜大学及び中部大学、官から国土地理院中部地方測量部、国土交通省中部地方整備局企画部、愛知県他3県等、事務局は国土地理院中部地方測量部である。平成29年度は、産学官が連携して取り組むべき課題、これに関連する学術、産業、技術・研究開発の動向等に関する意見交換及び情報提供等を行うため、平成30年1月19日に開催され、亀谷技術委員長が出席した。

(3) 静岡県CALS/EC推進協議会に参画

静岡県CALS/EC推進協議会会长は静岡県交通基盤部長、副会長は(一社)静岡県建設業協会会長である。当協会は委員として杉山会長、専門部会委員として亀谷技術委員長、作業部会委員として辻本委員が参画している。また、i-Constructionに取り組むため専門部会を母体に設置された情報化施工推進WGと平成28年12月22日に設立された「ふじのくにICT活用工事支援協議会」には、当協会から亀谷技術委員長、辻本委員が参加している。なお、「ふじのくにICT活用工事支援協議会」は、平成29年7月19日に「ふじのくにi-Construction推進支援協議会」に改称され、当協会からは新たに倉田特別委員が加わった。

平成29年7月19日(水) 第1回ふじのくにi-Construction推進支援協議会
ICT活用工事の推進・支援
建設イノベーション説明会

平成29年11月10日(金) 「ふじのくに建設イノベーション」新技術交流イベント
平成29年12月1日(金) 第2回ふじのくにi-Construction推進支援協議会
平成29年度ICT活用工事実施状況
平成29年度工事事例紹介
県ガイドライン(案)検討
建設イノベーション活動報告

平成30年1月9日(火) 平成29年度CALS/EC推進協議会専門部会
電子納品要領基準類の改定案について

平成30年3月9日(金) 第3回ふじのくにi-Construction推進支援協議会
平成29年度工事事例報告
平成30年度県発注工事の実施方針
県ガイドライン(案)
建設イノベーション活動報告

(4) 静岡市CALS/EC推進協議会に参画

静岡市CALS/EC推進協議会会长は静岡市建設局土木部長、副会長は静岡市建設局道路部長、(一社)静岡建設業協会会長、(一社)清水建設業協会会長で

ある。当協会は委員として杉山会長、専門部会委員として服部剛明企画委員会委員が参画している。

10. 調査委員会

(1) 「土木積算 S・E」事業

① 「土木積算 S・E 資格」更新講習会

日 時 平成 29 年 6 月 29 日(木) 13:30~16:40

場 所 静岡労政会館 6 階ホール

講習内容

(ア) 土木工事標準積算基準について

(イ) 土木設計積算システムについて

講 師 静岡県交通基盤部 技術管理課職員

(ウ) 「施工パッケージ型積算の解説」～最終適用対応～

講 師 (一財) 経済調査会 経済研究所 室長 中原 敏晴 様

講習修了者 132 名

② 「土木積算 S・E 選定」前期講習会

日 時 平成 29 年 8 月 30 日(水) 10:00~15:10

場 所 静岡県男女共同参画センター あざれあ 4 階第 1 研修室

講習内容

(ア) 土木工事の積算について

(イ) 土木積算システム及び設計書作成方法について

講 師 静岡県交通基盤部 技術管理課職員

講習修了者 31 名

③ 「土木積算 S・E 選定」後期講習会・修了試験

日 時 平成 29 年 10 月 26 日(木) 10:00~15:30

場 所 静岡県男女共同参画センター あざれあ 4 階第 1 研修室

講習内容

(ア) 土木工事の積算について

(イ) 土木積算システム及び設計書作成方法について

(ウ) 筆記試験

講 師 静岡県交通基盤部 技術管理課職員

講習修了者 29 名・受験者 29 名・合格者 28 名

(2) 静岡県建設事務総合システムの利用許諾を前提に、協会は市町と「土木積算 S・E 選定要領に関する覚書」を締結している。

締結済みは、御前崎市長、袋井市長、浜松市長、掛川市長、森町長、菊川市

長、富士宮市長、藤枝市長、焼津市長、松崎町長、島田市長の 11 市町である。これにより、静岡県土木設計積算システム (SMILES-ASP) を利用して、電算帳票作成業務を「土木積算 S・E 資格者」が在職する測量設計業者に委託することができる。

なお、静岡市が静岡県との「静岡県土木事務総合電算システムの利用に関する覚書」を解除したことにもない、協会は静岡市長と締結済みであった「土木積算 S・E 選定要領に関する覚書」を平成 25 年 3 月 1 日に解除した。

11. 災害対策委員会

(1) 災害復旧事業技術研修会の開催

災害復旧の測量・設計業務を直接担当する技術者を対象に、(一社) 静岡県建設コンサルタンツ協会と共に開催した。

日 時 平成 29 年 7 月 24 日(月) 13:30~16:50

場 所 静岡県男女共同参画センター あざれあ 4 階 第 1 研修室

講 師 静岡県交通基盤部土木防災課及び道路保全課職員

参加者 65 名

(2) 静岡県及び県内市町等との災害協定書について

災害協定の目的は、災害応急復旧工事に必要な測量設計等業務を迅速に実施することにより、公共土木施設等の機能の確保又は回復を図ることである。

静岡県交通基盤部、経済産業部 7 農林事務所(治山、森林、農地)及び浜松市、静岡市、川根本町、藤枝市、島田市、焼津市、吉田町、三島市、伊豆の国市、小山村、掛川市、菊川市、牧之原市、河津町、富士市、清水町、森町、沼津市、磐田市、西伊豆町、袋井市、湖西市、富士宮市、南伊豆町、静岡県道路公社及び静岡県教育委員会と「災害時における測量設計等業務委託に関する協定書」(以下「災害協定書」という。)を締結している。災害協定締結市町は、県下 35 市町のうち 24 市町となっている。

[これまでの経過]

- ① 平成 18 年 12 月 20 日浜松市長と災害協定書を締結した。
- ② 平成 19 年 3 月 13 日静岡市長と災害協定書を締結した。
- ③ 平成 21 年 8 月 19 日~8 月 31 日の間に、静岡県経済産業部の 7 農林事務所長(治山・森林関係)と災害協定書を締結した。
- ④ 平成 21 年 11 月 1 日 川根本町長と災害協定書を締結した。
- ⑤ 平成 21 年 11 月 30 日 藤枝市長と災害協定書を締結した。
- ⑥ 平成 21 年 12 月 25 日 島田市長と災害協定書を締結した。
- ⑦ 平成 22 年 1 月 8 日 焼津市長と災害協定書を締結した。
- ⑧ 平成 22 年 2 月 8 日 吉田町長と災害協定書を締結した。
- ⑨ 平成 23 年 4 月 1 日 三島市長と災害協定書を締結した。

- ⑩ 平成 23 年 6 月 1 日 伊豆の国市長と災害協定書を締結した。
- ⑪ 平成 23 年 11 月 25 日 小山町長と災害協定書を締結した。
- ⑫ 平成 24 年 1 月 13 日 掛川市長と災害協定書を締結した。
- ⑬ 平成 24 年 1 月 19 日 菊川市長と災害協定書を締結した。
- ⑭ 平成 24 年 7 月 18 日 静岡県交通基盤部長と災害協定書を締結した。この締結にともない、静岡県交通基盤部の出先 13 事務所（8 土木事務所、清水港管理局、2 港湾事務所、焼津漁港管理事務所、静岡空港管理事務所）との協定を廃止した。
- ⑮ 平成 24 年 9 月 25 日 牧之原市長と災害協定書を締結した。
- ⑯ 平成 24 年 11 月 5 日 河津町長と災害協定書を締結した。
- ⑰ 平成 25 年 12 月 12 日 富士市長と災害協定書を締結した。
- ⑱ 平成 25 年 12 月 20 日 清水町長と災害協定書を締結した。
- ⑲ 平成 26 年 3 月 4 日 森町長と災害協定書を締結した。
- ⑳ 平成 26 年 3 月 24 日 沼津市長と災害協定書を締結した。
- ㉑ 平成 26 年 7 月 24 日 磐田市長と災害協定書を締結した。
- ㉒ 平成 26 年 8 月 4 日 西伊豆町長と災害協定書を締結した。
- ㉓ 平成 26 年 8 月 22 日 静岡県道路公社と災害協定書を締結した。
- ㉔ 平成 26 年 9 月 30 日 袋井市長と災害協定書を締結した。
- ㉕ 平成 27 年 1 月 19 日 湖西市長と災害協定書を締結した。
- ㉖ 平成 27 年 7 月 16 日 富士宮市長と災害協定書を締結した。
- ㉗ 平成 28 年 8 月 24 日 南伊豆町長と災害協定書を締結した。
- ㉘ 平成 30 年 3 月 28 日 静岡県経済産業部の 7 農林事務所長（山地災害・治山施設等の災害・農地農業用施設災害）と災害協定書を締結した。この締結にともない、上記③の災害協定書を廃止した。
- ㉙ 平成 30 年 3 月 29 日 静岡県教育委員会教育長と災害協定書を締結した。
なお、協定書締結にともない、協定締結先に「協力者名簿」を提出している。
協定書は、当協会のホームページに掲載されています。

(3) 遠隔地の他県測協との災害協定書について

東日本大震災の教訓から、南海トラフ大地震等広域災害発生時に不足する測量設計技術者を確保するため、同時被災のリスクが少ない静岡県と熊本県の測協間の災害協定を締結するように、静岡県と熊本県のご指導を受け、平成 26 年 7 月 31 日に両県立会いの下、(一社) 熊本県測量設計コンサルタンツ協会と「災害時相互応援協定」を締結した。同様な主旨から、平成 28 年 8 月 3 日には、静岡県と鹿児島県立会いの下、静岡県庁にて (公社) 鹿児島県測量設計業協会と「災害時相互応援協定」を締結した。平成 29 年 10 月 10・11 日に、「静岡県・鹿児島県・熊本県 3 県測協 災害広域協定に関する意見交換会及び熊本地震関係視察」を熊本県測協が開催し、当協会から藤山副会長、山村災害対策委員長及び奥平委員が出席した。

(4) 災害時応援協定締結事業者との交換会等

県危機管理部による災害時応援協定締結事業者との研修・情報交換会が開催され、当協会員が出席した。

日 時 平成 30 年 2 月 6 日（火）14：00～16：30
会 場 静岡県総合社会福祉会館 シズウエル 703 会議室
参加者 当協会員 14 名

(5) 静岡県建設副産物対策連絡協議会への参画

静岡県建設副産物対策連絡協議会長は静岡県交通基盤部長、副会長は交通基盤部理事である。当協会は、委員会に杉山会長、幹事会に山村災害対策委員長、実務担当者として桑原事務局長が参画している。

12. 倫理委員会

(1) 独占禁止法遵守研修会

当協会、(一社) 静岡県建設コンサルタンツ協会、静岡県地質調査業協会の建設関連業 3 団体により共催した。

日 時 平成 30 年 2 月 8 日（木）13:30～15:30

会 場 B-nest 静岡市産学交流センター 6 階プレゼンテーションルーム
講 師 （公財）公正取引協会 客員研究員 杉浦 総一郎 様

研修内容 入札談合と独占禁止法について

（参加者 32 社 54 名）欠席会員には研修会資料を送付し、法令遵守を喚起した。

(2) 当協会のホームページ及び機関誌新年号に「倫理綱領」を掲載し、会員企業の基社員に法令遵守を喚起している。この倫理綱領は、測量設計業に携わる者の基本的なルールであり行動指針であるので、会員企業の執務室に掲示するなど、周知徹底に努めている。

13. 積算システム運営委員会

平成 29 年 11 月 27 日（月）、静岡県交通基盤部技術管理課の担当者に出席いただき、協会会議室において積算システム運営委員会を開催し、平成 29 年度「土木積算 S・E 選定」修了試験の結果について審議した。

その結果、受験者 29 名中、合格者は 28 名であった。

「土木積算 S・E」選定試験の受験者数は、制度創設当初を除けば平成 9 年度をピークに減少傾向である。平成 4 年度から平成 29 年度までの合格者は 1,637 名であるが、平成 30 年 3 月現在「土木積算 S・E」資格者として台帳に登録されている者は 605 名である。（内訳：会員 461 名、会員外 144 名）

14. 他団体への講師派遣（技術委員会担当）

静岡県建設技術監理センターの依頼により、静岡県土木技術職員研修に会員

企業から講師を派遣した。

派遣年月日：平成 29 年 5 月 24 日（水）、25 日（木）

採用 1 年目研修のうち測量概論・測量演習

講師を派遣した企業：昭和設計㈱、㈱建設コンサルタントセンター、服部エンジニア㈱、㈱スルガコンサル、㈱ツルタコンサルタント
(5 社)

15. 他団体等が主催する講習会等への参加

(1) (一社) 静岡県建設コンサルタント協会主催の研修会・講習会

① 第 13 回技術研究発表会（シビルセミナー）

日 時 平成 29 年 6 月 30 日（金）10：00～17：00

会 場 静岡県コンベンションアーツセンター・グランシップ 11 階

会議ホール・風

② 「まちづくり講習会」

日 時 平成 29 年 8 月 30 日（水）13：15～16：45

会 場 静岡県男女共同参画センター あざれあ 501 会議室

(2) 「公共測量及び地理空間情報等に関する説明会」

主 催 国土地理院中部地方測量部

日 時 平成 29 年 7 月 14 日（金）13：30～15：30

会 場 愛知県女性総合センター（ウィルあいち）セミナー室 1・2

(3) 「平成 29 年度静岡県 V.E シンポジウム」

主 催 静岡県建設技術監理センター

日 時 平成 29 年 7 月 28 日（金）13：30～16：30

会 場 静岡県男女共同参画センター あざれあ 6 階大ホール

(4) 「平成 29 年度大規模山地災害に係る研修会」

主 催 静岡県経済産業部森林・林業局森林保全課

日 時 平成 29 年 9 月 6 日（水）13：00～15：00

会 場 現地研修 静岡市葵区坂本（カギワ沢）

(5) 第 21 回農地技術研究発表会

主 催 農地技術研究発表会（静岡県交通基盤部農地局農地整備課）

日 時 平成 29 年 11 月 8 日（水）10：00～16：10

会 場 しづぎんホール ユーフォニア 大ホール

(6) 「人事・管理系部門等担当者向け測量 CPD 活用セミナー」「地理空間情報技術セミナー」

共 催 日本測量協会中部支部と静岡県測量設計業協会の共催

日 時 平成 29 年 11 月 10 日（金）10：00～16：30

会 場 静岡県産業経済会館 大会議室

(7) 静岡県交通基盤部技術発表会（土木技術）

主 催 静岡県交通基盤部技術管理課

日 時 平成 29 年 11 月 6 日（月）9：40～16：30

会 場 しづぎんホール ユーフォニア 大ホール

(8) 「協働による地域づくり発表会」

主 催 静岡県建設技術監理センター

日 時 平成 30 年 2 月 23 日（金）13：20～17：00

会 場 B-nest 静岡市産学交流センター 6 階プレゼンテーションルーム

16. 支部活動

「東部支部」

平成 29 年

4 月 6 日 支部監査・支部理事会

於：プラザヴェルデ

出席者：5 名

1. 平成 28 年度会計監査・平成 29 年度支部総会議案について

4 月 21 日 支部総会

於：伊豆長岡 かめや恵庵

出席者：24 社、委任状提出 6 社

1. 平成 28 年度事業報告

2. 平成 28 年度収支決算報告書及び監査報告並びに承認の件

3. 平成 29 年度事業計画（案）承認の件

4. 平成 29 年度収支予算（案）承認の件

5 月 26 日 ダム 1 日教室事前協議

於：奥野ダム管理所

出席者：3 名

1. 展示内容について

2. 展示ブース・駐車場変更等について

6 月 15 日 第 1 回支部役員会

於：㈱東日会議室・沼津キャッスルホテル

出席者：10 名

1. 会員名簿配布について

2. 29 年度事業計画の予定について

7 月 6 日 沼津土木事務所長と面談

於：沼津土木事務所

出席者：2 名

1. 全体協議会開催と講師依頼について

2. 秋季における意見交換会開催依頼

7 月 14 日 地図教室

於：富士市立天間小学校

協会出席者：15 名

出席児童数：72 名

7月 26日 奥野ダム 1日ダム教室
於：奥野ダム
出席者：東部支部役員 8名、㈱ウインディーネットワーク 5名
協和コンサルタント㈱・㈱東日から各 2名 計 17名
9:30～13:30 測量体験コーナー開催・ドローン展示
来場者：約 500 名

9月 6日 支部全体協議会
於：みしまプラザホテル
出席者：23 社 44 名
1. 東部支部全体協議会
2. 東部 4 土木事務所・田子の浦港管理事務所所長講演会

12月 15日 第2回支部役員会
於：みしまプラザホテル
出席者：10 名
沼津土木事務所意見交換会議題取りまとめ

平成 30 年
1月 26日 沼津土木事務所意見交換会
於：東部総合庁舎
出席者：沼津土木事務所 12 名
支部役員 10 名

3月 9日 第3回支部役員会
於：みしまプラザホテル
出席者：10 名
1. 平成 30 年度・31 年度支部役員改選について
2. 平成 30 年度支部定時総会開催について

「中部支部」

平成 29 年
4月 7日 支部評議委員会
於：クーポール会館
出席者：10 名
1. 地図教室、全員協議会・懇親会について
2. 理事会、中部地区協議会、全測連報告、静測協・静岡県建設コンサルタンツ協会合同事務所について
3. 平成 28 年度事業報告（中部支部各部会）
4. 平成 29 年度事業計画

4月 21 日 支部総会・懇親会
於：クーポール会館
出席者：16 名
1. 地図教室、全員協議会・懇親会について
2. 理事会、中部地区協議会、全測連報告、静測協・静岡県建設コンサルタンツ協会合同事務所について
3. 平成 28 年度事業報告（中部支部各部会）
4. 平成 29 年度事業計画

6月 15 日 支部評議委員会
於：クーポール会館
出席者：11 名
1. 平成 29 年度事業計画、地図教室、全員協議会・懇親会について
2. 新名簿配布、静岡県交通基盤部出先機関意見交換会について

6月 26 日 地図教室
於：川根本町立中川根中学校
出席者：中部地方測量部 2 名、協会 9 名
出席生徒数：中学 2 年 19 名
支部管内名簿配布
3 班 14 名

7月 12 日 支部評議委員会
於：クーポール会館
出席者：13 名
1. 平成 29 年度静岡県土木関係者との意見交換会について
2. 研修旅行について、全員協議会について（岩井しげき参議院議員と意見交換会）
3. 静測協・静岡県建設コンサルタンツ協会合同事務所

9月 7 日 中部支部研修旅行
～9 日 四国方面、伝統的吊り橋、長階段
参加者：9 名

9月 21 日 支部管内県土木出先機関意見交換会
於：静岡中島屋ホテル
出席者：25 名

9月 26 日 支部評議委員会
於：クーポール会館
出席者：8 名
1. 岩井しげき参議院議員への要望まとめ
全測連中部地区協議会経営者研修会

10月 19 日 於：浜名湖ロイヤルホテル
出席者：支部 9 名

12月 6 日 支部評議委員会
於：クーポール会館
1. 平成 29 年度静岡県土木関係者との意見交換会について
2. 静測協、中部地区協、全測連報告
3. 全員協議会について（岩井しげき参議院議員と意見交換会中止）
4. 静測協・静岡県建設コンサルタンツ協会合同事務所

平成 30 年
1月 25 日 支部全員協議会・懇親会
於：クーポール会館
1. 静測協・静岡県建設コンサルタンツ協会合同事務所完了について
2. 独禁法遵守研修会・労働基準監督署講習会
3. 理事会、中部地区協、全測連報告
4. 委員会報告

「西部支部」

平成 29 年
4月 21 日 支部評議委員会及び支部通常総会
於：吳竹荘
支部全員出席

6月 22 日 支部評議委員会
於：不二総合コンサルタント㈱
1. 静測協理事会および各委員会報告
2. 支部活動及び当面する諸課題について

6月23日 支部社長研修会
 ~24日 於：福井県 若狭、三方
 支部全員参加
 7月4日 支部納涼祭
 於：ホテルクラウンパレス浜松
 支部全員出席
 10月17日 支部評議委員会
 於：不二総合コンサルタント㈱
 1. 静測協理事会および各委員会報告
 2. 支部活動及び当面する諸課題について
 12月4日 支部全員協議会及び支部忘年会
 於：朝潮
 支部全員出席
 平成30年
 1月12日 支部新年あいさつ回り
 支部全員参加
 1月24日 支部評議委員会
 於：不二総合コンサルタント㈱
 1. 静測協理事会および各委員会報告
 2. 支部活動及び当面する諸課題について
 2月6日 支部評議委員会
 於：不二総合コンサルタント㈱
 1. 静測協理事会および各委員会報告
 2. 支部活動及び当面する諸課題について

17. (一社) 全国測量設計業協会連合会事業

(1) 平成29年度 定時総会

平成29年5月26日(金)、東海大学校友会館(東京都内)において開催され、当協会から杉山会長が出席した。

総会では、平成28年度貸借対照表及び損益計算書(正味財産増減計算書)、役員の選任が承認された。また、平成28年度事業報告が行われた。

(2) 全国地区協議会長会議

平成29年9月15日(金)、測量年金会館において開催され、中部地区協議会長として杉山会長が出席した。

(3) 全国会長会議

平成29年10月3日(火)、ホテル日航金沢(金沢市)において開催され、杉山会長が出席した。

(4) 全測連全国会長懇談会及び平成30年賀詞交歓会

平成30年1月12日(金)、東海大学校友会館(東京都内)において開催され、杉山会長が出席した。

18. (一社) 全測連中部地区協議会事業

(1) 役員会・会長会議

役員会議が2回、会長会議が1回開催され、協議会の運営、事業活動及び当面の課題等について協議した。

当協会からは、杉山会長が協議会長、藤山・大鐘・鈴木副会長が協議会幹事として、役員に就いている。

(2) 中部地方整備局との意見交換会及び中部地方測量部との情報交換会

中部地方整備局に対する会員の意見・要望を取り纏め、中部地方整備局との意見交換会を開催した。中部地方測量部とは、平成29年度から意見交換会を情報交換会に変えて開催した。

① 中部地方整備局との意見交換会 平成30年1月31日(水)

② 中部地方測量部との情報交換会 平成30年1月31日(水)

意見交換会の記録は、会員にメールでお知らせした。

(3) 中部地方整備局長との災害協定

平成21年4月中部地区協議会長は、中部地方整備局長と「災害又は事故における中部地方整備局所管施設等の緊急的な応援対策の支援に関する協定書」を締結したが、テックホースとの連携、リエゾン(情報連絡員)による情報共有、協定対象エリアの拡大等を目的として、平成25年3月1日に協定書が改定されている。この協定書に基づく「平成29年度災害等援助協力体制表」を中部地方整備局に提出した。

協定書は、当協会のホームページに掲載されています。

(4) 愛知県、岐阜県及び静岡県の測量設計業協会長との災害協定

平成23年3月23日中部地区協議会の3県の測量設計業協会長と「災害時における中部地区県測協の応援協力に関する協定」を締結している。

協定書は、当協会のホームページに掲載されています。

(5) 「合同講演会」((公社)日本測量協会中部支部と共催)

日 時 平成29年7月5日(水)

場 所 アイリス愛知(名古屋市)

講 師 中部大学総合工学研究所教授 林 良嗣 様

岐阜大学工学部教授 沢田和秀 様

(6) 中部ブロック災害復旧事業講習会 ((一社)中部地域づくり協会他と共に)

日 時 平成29年11月21日(火) 10:00~16:10

場 所 静岡県産業経済会館 3階 大会議室

講 師 (公社)全国防災協会 災害復旧技術専門家

- 対象者 建設コンサルタント・測量設計会社・行政機関（国、県、市町及び行政機関に準ずる機関・団体含む）等の実務担当者及びその予定者
- (7) 中部地区用地対策連絡協議会用地職員研修（測量）への講師派遣
日 時 平成 29 年 11 月 7 日（火）～8 日（水）
場 所 桜華会館（名古屋市）、名城公園（測量実習）
- (8) 経営者研修会
静岡県測量設計業協会が平成 29 年度全測連・中部地区協議会経営者研修会開催の当番であったため、社長研修会と同時に開催された。
月 日 平成 29 年 10 月 19 日（木）～20 日（金）
場 所 浜名湖ロイヤルホテル（浜松市西区雄踏町山崎 4396-1）
講 演①「平成 29 年度中部地方整備局の取り組み」
講師 国土交通省中部地方整備局企画部
技術調整管理官 大飼一博 様
講 演②「天皇の譲位と日本の課題」
講師 小國神社 宮司 打田文博 様
参加者 48 名
- (9) グループ保険の取扱い
会員の従業員の福利厚生のため、グループ保険の取扱いを継続した。

19. (一社) 静岡県建設産業団体連合会事業

- (1) 定時総会
平成 29 年 5 月 30 日（火）に静岡市産学交流センター「ペガサート」において開催され、桑原事務局長が代理出席した。
- (2) 建設産業構造改善推進のつどい
平成 29 年 9 月 15 日（金）に静岡市産学交流センター「ペガサート」において開催され、桑原事務局長が出席した。
静岡県優秀施工者褒状授与式の後、㈱建設経営サービス提携講師新田祥子様による講演“若手を伸ばす！知っておきたい「上手な叱り方・導き方」”が行われた。
- (3) 事務局長会議
平成 29 年 11 月 10 日（金）に建産連事務局長会議が開催され、桑原事務局長が出席した。
- (4) 地域の暮らしを守り、未来を創る「静岡県建設産業の主張 2017」
平成 29 年 11 月 29 日（水）に静岡県コンベンションアーツセンター「グラ

ンシップ」において開催された。

国土交通省中部地方整備局技術調整管理官大飼一博様による基調講演「最近の建設事業をとりまく話題」の後、事例発表が行われた。

20. 慶弔費

死亡弔慰金 7 件、病気見舞金 1 件について、内規により贈呈した。
(内規は、協会のホームページに掲載されています。)

21. 事務局移転

平成 29 年 12 月 5 日（火）に事務局を移転した。
移転先所在地 静岡市葵区伝馬町 9 番地の 7
塙本ビル 2 階